



Darkglass Electronics

Your vision, our gear.

OWNER'S MANUAL

2018 年は新製品の発表、定番機種のアップデート、限定版のリリースなど Darkglass の“世界中のミュージシャンに向けて最高のギアを作る”という意思のもとプロダクトのラインナップを大きく拡張した重要な年となりました。

新しい製品を開発する事は長いチャレンジであり、多くの驚きと学びに満ち溢れています。私たちは最初のアンプをリリースしてから多くのことを学び発展してきました。そして今2019年に再度、機能・デザインを見直した新しいMicrotubes900をリリースできることをうれしく思っております。優れた耐久性、よりフレキシブルなイコライザー、スタジオグレードコンプレッサー、インパルスレスポンス・キャビネットエミュレーション、さらに MIDI コントロールまで搭載されています。

Microtubes900 V2 はゴージャスでコンパクトなフォーマットにすべての機能を集約し、モダンベーシストのニーズに応えます。

解説

Microtubes 900™ V2 はアナログプリアンプ、クラス D パワーアンプモジュール、デジタルインパルスレスポンスを搭載した 900W のアンプです。

まず一目で以前の Microtubes 900™ とはレイアウトが異なることに気づくでしょう。

右側はサウンドの土台となるクリーンセクションでゲイン、マスターヴォリューム、6 バンド・アクティブイコライザーを搭載しており、イコライザーにはベースとトレブルのシェルピングコントロールに加え 250Hz, 500Hz, 1.5KHz, 3KHz のスライダーを装備。音のキャラクターはミッドレンジが肝となる為、250Hz から 3KHz までの 4 バンドのミッドレンジのコントロールを装備することでよりフレキシブルなトーンコントロールが可能となります。

左側はインプットジャックの隣にバンドミックス内で埋もれないディスティンションサウンドを生み出す Microtubes® Engine が搭載されています。

Microtubes エンジン はフロントパネルのスイッチもしくは付属のインテリジェントスイッチより ON/OFF のコントロールが可能で、インテリジェントスイッチを長押しすることでアンプのミュートも可能です。インテリジェントスイッチはレーザー刻印されたエレガントなユニボディに集約されており、モノラルのシールド (別売) でアンプと接続できます。

汎用性の高いプリアンプに加え高性能なパワーアンプを搭載しており、通常 4Ω/900W RMS、8Ω/500W RMS の出力を誇ります。またリアパネルにある 2Ωモードスイッチを ON にした場合 2Ω/900W RMS、4Ω/500W RMS、8Ω/350W RMS の出力となります。この機能により、あらゆるキャビネットの構成や出力制限に対応します。

特徴

フロントパネル



INPUT

モノラル・フォンケーブルを使用して楽器を接続します。

PASSIVE/ACTIVE

PASSIVE/ACTIVE : パッシブとアクティブモードを切り替えます。アクティブベースを使用の際は出力が大きいので、アクティブモードを選択してください。

MICROTUBES

Microtubes Engine™の ON/OFF を切り替えます。Microtubes エンジンはマイルドなオーバードライブからハイゲインサチュレーションまで幅広い用途で使用でき、サウンドにナチュラルなコンプレッションとオーガニックな倍音を加えます。

COMPRESSION

コンプレッションの量をコントロールします。コンプレッションを加えることによる音量の低下を防ぐゲインの補正は自動的に調整されます。コンプレッサーは Darkglass Suite より完全に OFF にすることも可能です。

DRIVE

Microtube エンジンによって生み出される歪みの量をコントロールします。ソフトでウォームなオーバードライブからモダンなディストーションサウンドまで幅広く設定可能です。

TONE

Microtubes エンジンで生み出される歪んだシグナルに対するローパスフィルターです。時計回りにノブを回すとよりアタックとデフィニションが音に加わり、反時計回りに回すにつれてよりスムーズなサウンドになります。

LEVEL

Microtubes エンジンのレベルをコントロールします。

BLEND

クリーンシグナルと Microtubes エンジンから生み出されるディストーションサウンドをミックスします。

B3K/VMT

よりパーカッシブでアグレッシブなサウンドの B3K モードとよりウォームでニュートラルなキャラクターの VMT モードの切替を行います。

GAIN

アクティブ 4 バンド EQ の前段の信号のヴォリュームをコントロールします。よりクリーンなサウンドを求める際は低めに設定し、よりアグレッシブなサウンドを求める際は高めに設定してください。

BASS

80Hz 以下の周波数を $\pm 12\text{dB}$ の範囲でブースト / カットを行います。

MIDS

250Hz, 500Hz, 1.5kHz, 3kHz の周波数を $\pm 12\text{dB}$ の範囲でブースト / カットを行います。

TREBLE

5kHz 以上の周波数を $\pm 12\text{dB}$ の範囲でブースト / カットを行います。

MASTER

アンプ全体のボリュームをコントロールします。

MUTE

アンプのミュートの ON/OFF を切り替えます。

特徴

バックパネル



SPEAKER OUTPUT

スピーカーキャビネットを接続するスピコンと 1/4"フォンブラグに対応したコンボジャックです。2 つのジャックに接続されたキャビネットはパラレル接続となります。

注意: 楽器用のシールドを使用してのアンプとキャビネットは接続できません。アンプの故障の原因となりますのでお止め下さい。

4Ω/2Ω(MODE SELECT SWITCH)

トータルインピーダンスが 2 Ω のキャビネットにアンプを使用する場合には、2 Ω モードでご使用ください。また 500W の入力に耐えられない 4 Ω のキャビネットを使用する際にも使用できます。(2 Ω モードで 8Ω のキャビネットを使用する際は 350W の出力となります)

SEND

プリアンプ部分を通った信号を出力し、別のプリアンプや外部のパワーアンプなどに接続が可能です。

RETURN

パワーアンプ直前のインプットです。ここに入力された信号はプリアンプ部分を通らずパワーアンプに直接送られます。(マスターヴォリュームは機能しません)

GROUND LIFT

XLR DI アウトのグラウンドをリフトするスイッチです。DI アウトからの信号にグラウンドノイズが発生した際に使用してください。

PRE DI OUTPUT

アンプに入力された直後のクリーンなシグナルをバランスシグナルに変換して出力します。(インパルスレスポンス・キャビネットエミュレーションは適用されません)

POST DI OUTPUT

プリアンプ部を経由した後のシグナルをバランスシグナルで出力します。またインパルスレスポンス・キャビネットエミュレーションを選択している場合はインパルスレスポンス・キャビネットエミュレーションが適用されます。

USB

USB ケーブルを使用し Microtubes900 V2 を PC/MAC と接続します。Darkglass Suite より MIDI、インパルスレスポンス、コンプレッサーなどの設定が可能です。

HEADPHONE OUTPUT

ヘッドフォンを接続します。インパルスレスポンス・キャビネットエミュレーションを選択している場合は適用されます。

HEADPHONE VOLUME

独立したヘッドフォン・ボリュームコントロールです。

AUX IN

ステレオミニプラグケーブルを使用し外部音源などを接続します。

CABINET SELECT

使用するインパルスレスポンスを 3 種類の中から選択または OFF にします。

MIDI

外部から MIDI の信号を受け、チャンネルの切替やその他機能の ON/OFF を行います。

FOOTSWITCH

インテリジェント・フットスイッチは Microtubes エンジンの ON/OFF をリモートで行う為の専用のデジタル制御スイッチです。スイッチを長押しすることでアンプのミュートも行えます。インテリジェント・フットスイッチを接続していてもフロントパネルの B3K/VMT スイッチは使用可能です。

- アンプとフットスイッチを接続するには一般的なモノラルケーブルを使用します。
- アンプのフロントパネルのスイッチで Microtubes エンジンの ON/OFF を行う際は、リアパネルの FOOTSWITCH ジャックからプラグを抜いてください。

FAN

アンプ内のヒートシンクシステムの冷却を促すファンです。アンプの温度が上昇した際にファンが回転を上げより効率的に冷却を行い、アンプの温度が低い場合は回転を抑えファンのノイズを小さくします。アンプの通気口をふさがないようにご注意ください。

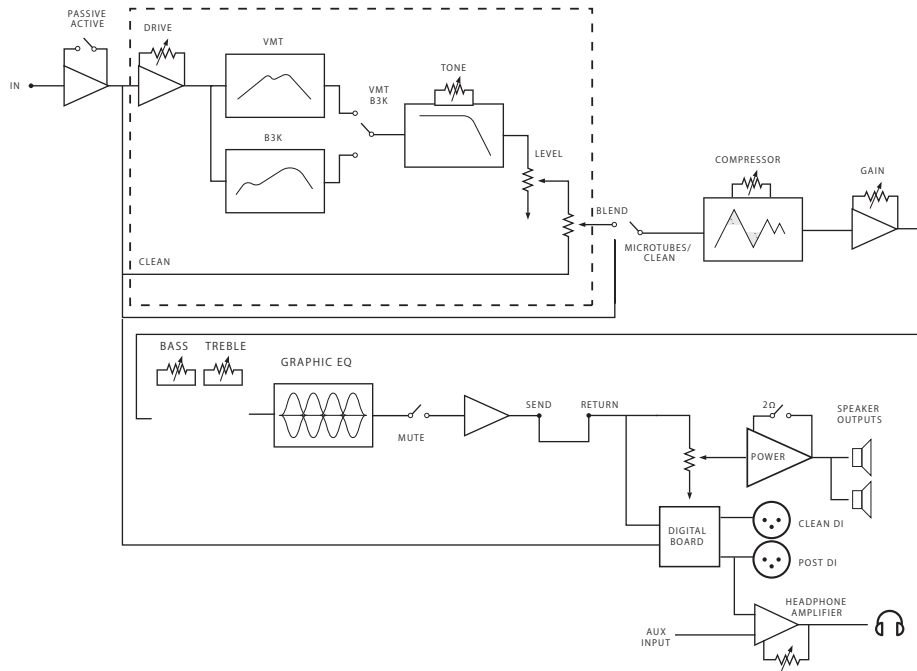
AC SOCKET

電源コードを接続するコネクタです。100 - 230V、50Hz - 60Hz まで対応します。

AC POWER ON/OFF

アンプの ON/OFF スイッチです。

ブロックダイアグラム



スペック

SPECIFICATIONS

Input Impedance: $1\text{M}\Omega$

Minimum Load Impedance: 4Ω (2Ω in 2Ω mode)

Maximum Power Output: 900 Watts RMS @ 4Ω (1khz full blast 2 min max)
20%THD (450 Watts RMS @ 8Ω)

Return Input Impedance: $1\text{M}\Omega$

Return Input Level: 1500 mV RMS 1200MV RMS at 2 ohm mode

Send Output Impedance: $1\text{k}\Omega$

Send Output Level: 1200 mV

Maximum Power Consumption: approx. 700VA

Forced-air cooled

AC Input Power: 100-250 VAC

Cycles: 50/60 Hz

Dimensions: 26.7cm l x 7cm h 25.5cm w (10.5" l x 2.75" h x 10" w)

Weight: 2.9Kg (6.39Lbs)

Built and Engineered in Helsinki, Finland.

注意

- アンプを分解しないでください。
- アンプを過度に多湿な環境で使用しないでください。
- Microtubes 900 V2 は 115dB 以上の音量を再生可能です。このレベルの音量は場合によって聴覚への深刻なダメージを与える可能性があります。適切な聴覚の保護を行ってご使用ください。
- Microtubes 900 V2 は 900W 以上の出力を有しています。このアンプの出力に耐えうる適切なスピーカーキャビネットをご使用ください。バックパネルより 2 Ω モードを選択することによりアンプの出力を抑えることが可能です。
- 通気口を塞がないようご注意ください。ファンと通気口はアンプの冷却システムの一部です。通気口を塞ぐことでアンプがオーバーヒートしダメージを受ける可能性があります。
- 楽器用のシールドをスピーカーケーブルの代わりに使用しないでください。楽器用シールドはアンプからの出力を送信するようにデザインされていません。

トラブルシューティング

- **ボタンが反応しない：**
フットスイッチが正しく接続されているかご確認ください。フットスイッチを使用しない場合は、リアパネルの FOOT SWITCH 端子に何も接続しないよう注意してください。
- **アンプの電源が入らない：**
電源ケーブルが正しくコンセントに接続されているかご確認ください。
- **出力が小さい：**
スピーカーケーブルが正しく接続されているかご確認ください。また、スピーカーアウト端子にシールドケーブルの使用はお止め下さい。
- **音が歪む / 異常に大きい：**
接続するベースに合わせて PASSIVE/ACTIVE スイッチを適切に設定してください。



Darkglass Electronics

Your vision, our gear.

DARKGLASS ELECTRONICS®
HERNESAARENRANTA 3L 00150
HELSINKI, FINLAND
WWW.DARKGLASS.COM

FOLLOW US



——— 正規輸入代理店 ———

株式会社 キョーリツコーポレーション

〒468-0002
愛知県名古屋市中白区焼山 1 丁目 813 番地
E-MAIL : support@kyoritsu-group.co.jp